

緊急オンライン署名 地域住民の命と健康を守りたい！

保健師、保健所職員を増やしてください！

「公務員は少ないほうがいい」という流れを断ち切ろう

この署名で 私たちの求めていること

- 大阪府職員の定数を増やし、保健師の計画的な採用と増員、保健所職員の定数増を求めます。
- 都道府県の保健所の数と機能を強化するための施策を求めます。



この間、国や府の方針に従って、保健所も保健師も職員も減らされ続け、専門性を有する保健師が圧倒的に不足し、保健所を必要とする人に十分に寄り添う時間が取れないことに心を痛めることもしばしばあります。計画的な採用によって、これまで培ってきた専門性が継承されれば、これからも地域住民の命と健康を守る力を発揮し続けることができます。

保健所の仕事は、新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策だけではありません。心の健康を支える精神保健福祉業務（自殺の予防など）、医療体制の向上、食品や医薬品の管理監督など、当たり前の生活を支えるのが仕事です。しかし、コロナ禍の今、その「当たり前」を維持することが困難になっています。

新型感染症はもちろんのこと、公害や薬害、医療機関のトラブル、放射線事故、自然災害など、あらゆる場面で私たちの健康は危機に晒される可能性があります。この危機を乗り越えるためには、人手も専門的な能力や経験も予算も必要です。

この先もずっと、保健所が大阪府の地域住民の命と健康を守る拠点となるように、保健師の計画的な採用と増員、職員数の増を求めます。また、同時にこれまで都道府県の保健所機能の低下を進めてきた国に対し、保健所の機能強化を行うよう求めます。

そして、そのために府の他の職場で人が減らされたのでは意味がありません。必要なところに必要な職員を配置し、感染症だけでなく、災害等あらゆる危機等にも対応できる体制をつくることが求められます。

地域に住む人々の現在と将来の健康を守るという保健所の役割を果たすために、そして、長らく続く「公務員は減らしたほうがいい」「府職員は増やせない」という流れを断ち切るためにも、署名への賛同と拡散にご協力ください。

オンライン署名の手順

署名はこちらから↓



- ①キャンペーンページが表示されるので内容を確認
- ②「今すぐ賛同」ボタンを押す
- ③名前とメールアドレス、都道府県名、郵便番号を入力し「今すぐ賛同」ボタンを押す
- ④署名運営サイトのchange.orgよりメールが届くので「あなたのメールアドレスの認証をお願いします」ボタンを押す
これで署名は完了です。

※賛同後に寄付やシェアのお願いの案内があります。SNS等でシェアできる方はぜひ、シェアしてください。寄付は必須ではありません。寄付は署名運営サイトに対して行われ、このキャンペーンの広告費用に充てられます。

豪雨災害による被災者救援・義援金カンパへの

ご協力ありがとうございました！

九州地方をはじめ、長野など全国各地で発生した豪雨災害に対する義援金カンパに7月から取り組んできました。組合員・職員のみなさんより32万6,496円が寄せられました。集まったカンパは、大阪自治労連を通じて被災地へ届けます。みなさんのご協力に感謝申し上げます。

【解答】

--	--	--	--	--

9月号の解答と当選者

ウロコグモ (うろこ雲)

当選者

- 小山沙也加 (四條畷保健所)
- 北岡 佑輝 (下水道室)
- 岡垣すえつみ (国際がんセンター)
- 藤田 章 (岸和田土木事務所)
- 南 範政 (南部流域下水道事務所)

- タテのキー♡
- ① の上にも三年
 - ② がないのはよい
 - ③ ともすんとも
 - ④ 葡萄酒
 - ⑤ 人数 をとる
 - ⑥ 鍋焼き
 - ⑦ 売り手の対
 - ⑧ 惨憺
 - ⑨ より証拠
 - ⑩ 海岸、上、大
 - ⑪ 役割がに着く
 - ⑫ あの人は大の
 - ⑬ ない
 - ⑭ 本屋
 - ⑮ 3割3分3
 - ⑯ 命、幸
- ヨコのキー◇

応募 府職労本部まで 締め切り 11月6日(金)

正解者の中から抽選で5人の方に図書カード(1000円分)を進呈します。①解答②お名前③支部分会職場名④最近のできごとやメッセージを書いて、府職労本部まで、届けて下さい(はがき、メールやFAX、1面のLINE QRコードからも可)。当選者は、11月号で発表します。メッセージは、つぶやきに採用させていただくことがありますので、匿名希望の方は、その旨お書き添え下さい。

クロスワードクイズ

カギを解き二重枠の字を並べてできる言葉は何でしょう。

